

赤ちゃんのためのおはなし会〇 (まるっ)

おはなし会〇では、赤ちゃん向けの絵本の読み聞かせや、わらべうたなど赤ちゃんとのふれあい遊びを行います。

赤ちゃんとお母さん、お父さんも一緒に楽しんでいただけるおはなし会です。

〈日時〉	〈場所〉
2月15日(木)	土崎図書館 2階研修室
(1月はお休みです。)	〈対象〉
午前10:00~10:30	秋田市在住の0、1歳児とその保護者
〈定員〉先着7組	〈申込み〉
	カウンターまたは電話で受付

ブックスタート推進事業

〈日時〉	〈場所〉
1月11日(木)	土崎図書館 2階研修室
2月1日(木)	〈対象〉
午前10:30~11:30	秋田市在住の0、1歳児とその保護者
午後2:00~3:00	(母子健康手帳をお持ちください。)

1・2月の行事予定

- 1/11 ブックスタート
- 2/1 ブックスタート
- 2/15 おはなし会〇
- 2/17 市民文化講座

おはなしの会 (第1.3.4土曜)
 おりがみの会 (第2土曜)
 対面朗読・テレフォンサービス
 (毎週火・木曜)

□ 行事のある日 ■ 休館日

1月						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

2月						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29		

新しい紙芝居が増えました

図書館で購入したものと寄贈されたものを合わせて37点の紙芝居が新しく仲間入りしました。季節や行事に関する紙芝居や、長野ヒデ子、とよたかずひこなど、絵本作家の紙芝居も多くとりそろえています。おはなしが短くて読みやすく、おうちで気軽に楽しめるような2・3歳児向けの紙芝居も増えましたので、ぜひ借りてみてください。



市民文化講座のお知らせ

2月17日(土)に市民文化講座「青春のパリ 小牧近江と藤田嗣治 - 『詩数篇』を巡って」を開催します。講師は国際教養大学特任教授の阿部邦子氏。雑誌『種時く人』創刊の中心人物である小牧近江と、画家の藤田嗣治が共作した詩集『詩数篇』をテーマに、若かりし2人の交流エピソードなどを紹介していただきます。

講座の詳細は館内ポスターなどでお知らせします。

図書館員のつぶやき

寒くなり外に出るのが億劫になりがちなのこの季節。暖かい部屋でのんびり読書をしたり、お鍋やシチューなどで心も身体も温まりたいものです。冬のおうち時間色々な料理に挑戦して楽しみたいと思います。

(三浦)



土崎図書館 だより

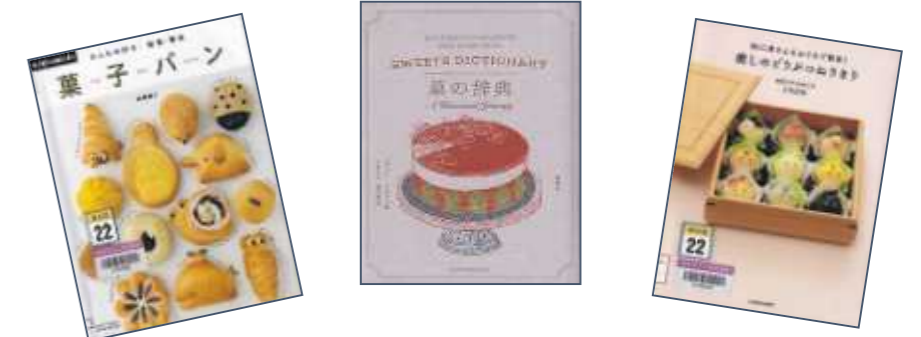
令和5年度 第5号 2024年1月発行

かぞくぶっくぱっく リニューアル!

様々なテーマで本を詰め合わせた、本の福袋・かぞくぶっくぱっくの中身が新しくなりました。通常、ぱっくの中身は非公開ですが、カウンター前に各コースにつき1ぱっく限定で公開していて、好評をいただいています。

例えば、大人ぱっくの22番のテーマは「かわいくっておいしい!」。菓子パン、練り切りのレシピ本と、お菓子の辞典の3冊が入っています。お菓子作りに挑戦してもよし、眺めて楽しむも良しのぱっくです。

公開中のぱっくからお気に入りを選んだり、中身がわからないドキドキを楽しんだり、使い方はあなた次第。長〜い冬のお供に本の福袋はいかがでしょうか。



秋田市立土崎図書館 (きららとしょかん土崎図書館)

〒011-0946 秋田市土崎港中央六丁目 16-30

Tel 845-0572 Fax 845-9912

市立図書館ホームページ

<https://www.city.akita.lg.jp/kurashi/shakai-shogai/1008469/1008847/index.html>

新しく入った本の紹介

担当
近藤

0～6歳まで一緒に作れる！もっと楽しく学べる手作りおもちゃ

あん／著
KADOKAWA

599.872



『0～6歳まで遊んで学べる！新しい手作りおもちゃ』の第2弾。ビーズの音が楽しい「シャカシャカマラカス」やおうちがシアターに大変身する「お絵描きプロジェクター」など、親子で夢中になれるおもちゃのレシピが満載の1冊です。型紙シートがダウンロードできるQRコード付き。

恐怖の正体

トラウマ・恐怖症からホラーまで

春日 武彦／著
中央公論新社

141.6カ

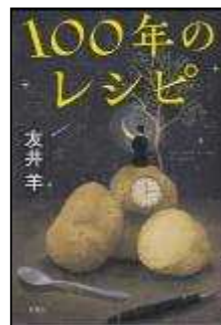


高所や閉所、ぶつぶつしたものの集合体、うごめくたくさんの虫…。人が様々なものに恐怖を感じるのはなぜか。一方でホラー小説や映画、お化け屋敷など、怖いものや不気味なものが娯楽となり得るのはなぜか。あらゆる視点から「恐怖」とは何かを考察します。

100年のレシピ

友井 羊／著
双葉社

F1017



コロナ禍真ただ中の2020年から戦後の1947年まで遡りながら、100歳で亡くなった料理研究家・大河弘子の人生をたどっていく連作ミステリー。料理の知識を生かし、料理にまつわる謎や事件を鮮やかに解き明かしていく弘子が最後に解いた謎とは…？

新しく入った子どもの本

担当
小玉

4ひきのちいさいおおかみ
スベンヤ・ヘルマン／文
ヨゼフ・ヴィルコン／絵
石川 素子／訳

徳間書店
Eウ (3才から)



お母さんがいない間に巣穴から出てしまったおおかみのきょうだいたち。広い森を歩き続けて、出会ったふしぎな生きものはなんと猟師！びっくりして遠くへ逃げているうちに、帰り道がわからなくなってしまいました。4ひきは無事にお母さんに会うことができるのでしょうか。

結城秀康

(コミック版日本の歴史 戦国人物伝)

加来 耕三／企画・構成・監修
後藤 ひろみ／原作 中島 健志／作画
ポプラ社

28 (高学年から)



徳川家康の次男として生まれた秀康。その後、人質として豊臣秀吉の養子となり、さらにその後は、関東の名門・結城家の婿養子となりました。関ヶ原の戦いでは、家康の命を受けて徳川方を支える見事な戦いぶりを見せました。三人の偉大な父を持つ、戦国武将の生涯をたどります。

はじまりは一冊の本！

濱野 京子／著
あかね書房

91ハ (高学年から)



夢中になれるものがなかった柊斗が図書室で見つけた『ニーナの冒険』は、3人の卒業生が手作りした世界で1冊の本でした。柊斗は、なぜかこの本に惹かれ、本の歴史や印刷について調べはじめます。すると、友達が増え、苦手だった父親との関係もだんだん変わっていくのでした。

おすすめ BOOK リスト

今回のテーマ 冬といえば… (担当：保坂)

寒さが厳しい雪国秋田の冬。マイナスなイメージを持たれがちですが、この時期ならではの魅力もたくさんあります。いろいろな角度からこの季節を楽しんで、厳しい冬を乗り越えましょう。

鍋の素 極旨・鍋スープの作り方 バリエーションは無敵大！
エダジュン／著 パルコエンタテインメント事業部
596

冷えた身体をぽかぽかにしてくれて、みんなで囲めばそれだけで嬉しい鍋料理。20種類の鍋の素とそのアレンジレシピで、飽きることなく楽しめます。

日本のイルミネーションBest

夜景のプロが絶対オススメする

丸々 もとお・丸田 あつし／著

廣済堂出版 748

夜の冷たく澄んだ空をぱっと明るくする日本中のイルミネーションが大集合。みなさんもこの本を通して絶景を堪能する旅をしませんか？

ゆきのけっしょう

武田 康男／監修・写真 岩崎書店 45

雪国生まれの人なら一度は探したことのある「雪の結晶」。雪の結晶の赤ちゃんがどのように生まれて姿を変えていくのか、ひとつとして同じ形のないその美しさを見ることができる写真絵本です。(低学年から)

こたつ

麻生 知子／作 福音館書店 E7

そうじをしたり、おそばを食べたり、トランプをしたり…こたつを中心に、こうたくん一家のおおみそかの一日を描いたお話です。こたつを囲む家族を真上から見た、斬新なアングルのイラストも注目のポイントです。(低学年から)

スキーレベルアップバイブル 正しい技術で完全走破！

佐々木 常念／監修 メイツ出版 784

ウィンタースポーツ定番のスキー。バランスを重視した滑り方と回転性を重視した滑り方それぞれの技術やポイントを、プロのトレーナーが連続写真で紹介します。